

This Monthly Paper that connects the Clients and AI-Jimusho

Vol.2013

AI Contact

9

AI See You

私たちは、企業と人財の発展を見守り、
適切なアドバイス&サポートで、お客さまのリクエストにお応えいたします

Monthly Topics

9月の話題

- **雇用調整助成金の支給要件厳格化**: 厚生労働省は「雇用調整助成金」の支給要件を12月から厳しくし、2008年秋のリーマン・ショック前並みに戻すと発表。これに伴い、雇調金の長期利用を防ぐため、助成の対象期間の末日から1年間は新たな対象期間の設定を不可とする（クーリング期間の復活）など様々な内容が変更される。
- **日本・ハンガリー社会保障協定の署名**: 日本政府とハンガリー政府との間で、社会保険料の二重払い等の問題解消をするための「社会保障に関する日本国とハンガリーとの間の協定」の署名が行われた。
- **個人事業主の帳簿の記載・記録の保存について**: 事業所得等を有する白色申告の人に対する現行の記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から対象者が拡大されます。



伊豆シャボテン公園にて 「月下美人」(2013.9 撮影:古谷)



社会保険労務士法人 相事務所

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-54-1 石井ビル4階

Phone 03-3320-7351 / Fax 03-3320-7352

URL <http://www.sr-aijimusho.co.jp> / Email info@sr-aijimusho.co.jp

ブラック企業にならないための対策

毎日のように報道されているここ最近のキーワードといえば「**ブラック企業**」
誰も、この仲間には入っていない、入りたくないと思っている経営者のみなさまも多いはずですが。
しかし、世間はそうは見えていないかもしれません。
裸の王様にならぬ前に、対策を考えていきましょう。

■ブラック企業は定義付けできるのか！？

デジタル知恵蔵によれば「ブラック企業」とは次のように定義されています。

『**度を越えた長時間労働やノルマを課し、耐え抜いた者だけを引き上げ、落伍(らくご)者に対しては、業務とは無関係な研修やパワハラ、セクハラなど肉体・精神を追い詰め、戦略的に「自主退職」へと追い込む企業**』

この時点で、何かを感じた経営者さんは**黄色信号**です。

■厚生労働省は調査を開始

9月から、厚生労働省が「ブラック企業」の調査に本腰を上げています。約4000社を対象に、立ち入り調査を実施するとしています。もしかすると世間の話題に対するポーズかもしれませんが、本当の調査かもしれません。

実際に、何人の人が入社して、何人の人が辞めていったのかという調査は始まっています。

これは、退職時に問題となるケースが多いことから、退職者が多いところには問題も多く発生しているのではないかという推測をたてるのかもしれませんが。問題の多くは雇用契約を事前にきちんと締結していないことにあります。

■少ない労働時間でも稼げる国に！

総務省が行った調査によると、年間200日以上働く企業において、週間就業時間60時間以上の人は、全体の**11.2% (478万人)**という結果が出ています。

トップのオランダは、週のうち29時間が労働時間で、平均所得は47000ドル(約470万円)。

政府がワークライフバランスを奨励していることもあり、週4日労働がかなり定着しているとのこと。

■国がはじめた対策

9月1日には無料の電話相談「0120-794-713(なくしましろう-ながい残業)」を実施。全国8ブロックで電話相談を行い、過重労働が疑われる企業などに関する相談を踏まえ、労働基準関係法令違反が疑われる企業に監督指導するとのこと。

また、若い人たちの労働法規を熟知したNPO法人も積極的に活動を行っていることから、今後の早めの対策を行わなければいけません。

■労働基準監督署をテーマとしたドラマが始まります

世間のブラック企業の問題に追従するかのよう、10月から労働基準監督署をテーマとしたドラマがスタートします。

竹内結子主演「ダンダリン」10月2日(水)22時より
日テレ系で放映

「竹内が演じる役は、融通が効かない、ダメなことはダメという一本気な性格。労働者を守るGメンとして奮闘。ブラック企業や悪徳社労士と対決していく」

この内容によっては、世間のブラック企業に勤務している人たちが立ち上がることも予想されます。

我々も注目の作品ですので、どんな内容になるのか楽しみにしたいと思います。

ちなみに、社労士役は賀来千賀子だそうです。

悪徳な役じゃないことを祈るばかりです・・・



『えっ！？契約期間満了退職じゃないの！？』

- 雇用保険法第7条 被保険者に関する届出 -

雇用保険に加入している従業員が退職した際に「離職票」を発行する必要があります。離職票には具体的な退職理由を記載する欄がありますが、契約期間満了退職の場合には特に注意が必要です。

今月も増田社長は岡田社労士と話あっています。未だ離職者を出していない増田社長は何を疑問に思っているのでしょうか。ちょっとのぞいてみましょう。

登場人物

増田社長:平成24年に小売業として起業。
今までは雇われる身だったが、事業主となり労働問題に直面している。マジメな性格の持ち主。

岡田社労士:働き盛りの36歳。雇用問題と自分のメタボ問題が最近のトレンド。一風変わった芸風を持っている。

増田:「うちは起業してから、まだ従業員の退職を経験したことがないんだけど雇用保険に加入してる人が退職する場合会社は『離職票』の手続きっていうのをハローワークでして、必要書類を退職者本人に渡す必要があるんですね」



岡田:「そうなんです。本人から発行しなくて良いですって申し出がない場合を除いて発行しなければならないことになっています」

増田:「なるほど。ちなみにその『離職票』って何に使うんですか?」

岡田:「『離職票』は退職者が雇用保険の失業手当(=基本手当)をもらうときに必要な大切な書類です。退職者の雇用保険の資格を喪失するとき(もしくはした後)に、この『離職票』手続きをすると、失業給付をもらうために必要な書類がハローワークから発行されます。その必要書類を退職者に渡してあげるっていう流れですね。ちなみにその離職票には退職者の今までの賃金や退職理由を記載する必要があります」

増田:「なるほど。そういえば前職を辞めたときにそんなのもらったな。さて、実はその『離職票』の退職理由ってというのが今回の疑問なんですよ。この間▲▲社長から聞いたんだけどさ契約期間満了での退職は注意が必要ってというのは本当?」

岡田:「契約期間満了退職ですか…。う～ん、それは確かに注意が必要ですね…ちょっと厄介な部分です」

増田:「やっぱりそうなんですか。なんか▲▲社長の会社で、3年以上契約社員だった人が契約期間満了で退職したそうなんです。本人から契約延長の希望はあったそうなんです、ちょっと会社のいろいろ事情が重なったそう得意を得ずだったそうです。そしたらもらい続けてた助成金が急にもらえなくなっちゃったんですって。これはなにがどうなっちゃってるんですか??」

岡田:「通算契約期間3年以上の有期契約労働者が契約期間満了で退職ですか。ちなみに雇止めの通知っていうのは出されたんですかね?」

増田:「口頭で話ただけで、文章には起こしてなかったみたいですね」

岡田:「うーん、そうすると今回の契約期間満了退職はハローワーク側で解雇と同様とみなされた可能性がありますね…」

増田:「えっ?!いや、契約期間満了で退職だったわけですよ?なんで急に解雇って事になるんですか??」

岡田:「それが実は…」

今年度以降に契約更改している有期労働契約社員について、ハローワーク内で運用基準が変更されたようです。

それによると「3年以上」勤務で直前の契約更新時に「書面」による雇止め通知がなく且つ「本人が契約更新を希望しない申出」がない限り、契約期間満了退職だったとしても会社側の解雇扱いとされてしまいます。(別紙参照)

岡田:「会社都合の退職者がいる場合、会社は一定期間助成金の受給資格を失うことになりますから、▲▲社長は助成金をもらえなくなっちゃったんでしょうね」

増田:「そうだったんですか…。全然そんなこと知りませんでしたよ」

岡田:「ハローワークから具体的に通知されていませんからね。私も調べていて、こんなことになってるって知りましたよ。今回の内容をまとめた資料をアイコンタクトと一緒に送ります!」



★ここがポイント!

■雇止めの通知に関する注意事項

雇止めの方法は大きく分けて2つあります。

①最後の契約書で雇止めの通知をする方法(原則):最後の契約書に「今回をもって最終契約とし、以後更新しない」旨を明示していることが必要で、「場合によっては更新することがある」と同時に記載されている場合は、雇止めの通知とは認められないようです。
*今までは口頭による通知でも可能でしたが、今後は認められないことにご注意ください。

②同意書で雇止めの通知をする方法(①の方法で通知されない場合):退職日1か月以上前に内容について労働者が同意したことの労働者本人の署名・捺印をもらう。

■最終決定者はあくまでハローワーク

離職理由の判断は、事業主が主張する離職理由と、離職者が主張する離職理由を把握し、それぞれの主張を確認できる書類による事実確認を行ったうえで、ハローワークが行います。

このところ、夜が涼しくて気持ちが良いですね。休みの前日などは夜更かしして映画でも見たい気分です。そうだ、今回は映画について語ろう。それでは皆様に、僕のベスト映画10作をご紹介します。なお、どれも甲乙つけがたい名作ですので、順位はやめました。

さてさて…

1. クールランニング…面白くてハートフルでハッピー。さすがウォルトディズニーピクチャーです。
2. 七人の侍…言わずと知れた黒澤映画の大傑作。日本人ならこの侍魂を見ておくべきでしょう。
3. アンドリューNDR114…生きるということがどれほど尊いかを思い知らされます。
4. ドラえもん のび太の恐竜…僕はこの映画で本当の愛を知りました。
5. ラジオの時間…スケール、テンポ、ウィット、ユーモア、すべてにおいて最高のコメディ！拍手！！
6. となりのトトロ…「忘れ物を、届けに来ました。」との通り。忘れ物、こんなところにあっただなあと涙。
7. トイストーリー3…おもちゃたちの健気さに胸を打たれます。将来の僕の子供にも見せたいです。
8. ポリスアカデミーシリーズ …80～90年代の映画ですが、ギャグが新しい！各キャラクターも最高におしゃれ。コメディは奇をてらう必要はないのです。
9. ミセス・ダウト…ハートフルコメディの名手、オスカー俳優のロビン・ウィリアムズがやはり素晴らしい。
10. くまのプーさん…出てくるキャラクターがおしなべてバカ（笑）でもとにかく愛らしいのです。

本当はもっとあるのですが文字数の都合で割愛します。残念。

どうですか？映画、見たくなってきたのでは？皆様も秋の夜長のお供にどうぞ。

岡崎



やさいのちから

【かんしょ - 甘藷 - Sweet Potato】

日本に1600年頃に伝わったと言われる甘藷。鹿児島あたりに伝わってきて、それ以来「さつまいも」と呼ばれるようになったとも言われています。

甘藷はビタミン類や食物繊維を多く含んでいて、**ビタミンCはりんごの約6倍も**。加熱してもビタミンが壊れずに残ることから、女性には大人気の一つです。

甘藷に含まれる不溶性食物繊維には、大腸の蠕動（ぜんどう）運動を促進し排便をうながす働きがあります。

また、**食物繊維は体内に発生した毒素や悪い菌を吸着する働き**もあり、腸の活動を健康に保つ上で大きく役立っています。

保存適温は13℃前後。冷蔵庫に入れると腐りやすいので、適温で保存しましょう。



福島の

行ってみた・やってみた

第1回【減量宣言】

先日の社労士会野球大会の際、不覚にも熱中症にかかってしまいました。大会後に病院へ行き点滴を打って大事には至りませんでした。様々な要因が重なり発症したようです。

その原因のひとつにある「肥満症」。極度の肥満ではありません(?)が、決して痩せているわけではないので、今後のためにもここで減量に挑戦してみたいと思います!!

まず取り掛かったのは昼飯の改善。高カロリーのラーメン中心のチョイスから、低カロリーの蕎麦を取り入れ摂取量も控えめにしてみました。

すると、その日の夜には約1キロ減。まあ、取りしろが多いのでプラスマイナス1キロ位はよくあること。これを維持できるように頑張りたいと思います。

榎本



編集好機

先日、社労士会渋谷支部の女子会に参加してきました。ん？なぜ福島が女子会に？と思われまよね（笑）支部の厚生委員をやっている、どんな内容にするかというプロジェクトがあったのですが、なんとなくそれに口を出したばかりに参加することに…。ではなく、素敵な講師をお招きするためでもありました。

女子会らしく、講師は国際イメージコンサルタントの先生をお招きしました。

人は、よく中身で勝負と言われますが、それはビジネスにおいてもプライベートにおいてもお付き合いが始まってからわかっていくこと。そのお付き合いが続くかどうかは第一印象で決まるということもよくあることです。

ビジネスシーンにおいてはビシッと見せることも必要ですし、場合によってはフランクなイメージを出すこともあります。なので、こういう職業だからといって色やスタイルを決めつけてしまうのはもったいないことなんでしょう。

われわれ男性も、1日の活動の中で、ネクタイの色を変えるシーンがあってもよいといえます。TPOに合わせて変えることで、次の案件に向かう姿勢や気持ちも変わるということです。うーん、そうは言われても…と思いがちですが、実行してみると自分の中身も変わってくるかもしれませんね。第一印象は2秒で決まるそうですよ！

文責：福島

